

【wevox】JR東日本とKDDIが創設した『空間自在コンソーシアム』の実証実験ツールに採択

2021年5月11日

People Tech (テクノロジーによって人の可能性を拓ける) 事業を展開する株式会社アトラエ (本社：東京都港区、代表：新居佳英、東証一部証券コード：6194、以下 アトラエ) が提供するエンゲージメント解析ツール「wevox(ウィボックス)」は、東日本旅客鉄道株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二、以下 JR東日本)と KDDI株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋 誠、以下 KDDI)が創設した、「空間自在コンソーシアム」(以下 本コンソーシアム)の実証実験ツールに採択されたことをお知らせいたします。



場所や時間にとらわれない豊かな暮らしの実現

■『空間自在コンソーシアム』の概要

本コンソーシアムで、場所や時間にとらわれない豊かな暮らしを実現するため、異なる業界の企業が参画して、リアルとバーチャルの融合によって新しい価値や文化を一緒に創出していきます。今後、品川開発プロジェクトのまちびらきに向けて、複数のコミュニティを立ち上げ、新しいビジネスを生み出すことを目標としています。

『空間自在プロジェクト』ホームページ (<https://kukanjizai.com/>)

■「wevox(ウィボックス)」の採択について

本コンソーシアムのコンセプトである「離れた場所にいながら、チームワークを醸成し、ビジネスが生まれ続ける場」を実現するため、2021年5月よりエンゲージメント解析ツール「wevox(ウィボックス)」が、本コンソーシアムの実証実験の効果測定ツールとして、今後2ヶ月間にわたり参画企業のエンゲージメントサーベイを測定いたします。

■「wevox (ウィボックス) 」について

エンゲージメント研究の国内第一人者である慶應義塾大学 島津明人教授の監修に基づき開発されたエンゲージメント解析ツール。“PCやスマートフォンから簡単に回答でき、極めて負担の少ないUI設計”と、導入企業さまからご評価いただく。アンケート結果はリアルタイムで自動集計され、蓄積されたビッグデータと共に解析することで組織ごとの特徴や傾向、課題の特定を可能としている。現在ビジネス領域のみならず、スポーツや教育の領域でも広く導入が進んでおり、導入組織数は1,800 以上、回答データは累計4,050万件を超える。2019 年度グッドデザイン賞を受賞。(2021年2月10日現在)

wevox公式サイト : <https://get.wevox.io/>

wevox Twitter : https://twitter.com/wevox_io

■会社概要

社 名 : 株式会社アトラエ (東証一部証券コード : 6194)

所 在 地 : 東京都港区麻布十番1-10-10 ジュールA 8F

代 表 者 : 代表取締役CEO 新居 佳英

URL : <https://atrae.co.jp/>

事業内容 : People Tech事業 (Green・wevox・Yenta・inow)

※People Tech事業 : “テクノロジーによって人の可能性を拓ける事業を創造していく” という想いを込めてアトラエを再定義した造語

■各種リンク

Green : <https://www.green-japan.com>

wevox : <https://get.wevox.io/>

Yenta : <https://page.yenta-app.com/jp>

inow : <https://inow.jp>

■お問い合わせ先

wevoxカスタマーサポート : support@wevox.io

一般 : info@atrae.co.jp

報道関係 : pr@atrae.co.jp

採用情報 : <https://www.green-japan.com/company/172>